

# 2016年度 英語文学文化専攻卒業論文 《製本》

## 【準備】

☆購買センターで、専攻指定のファイルを2～3部購入すること。(学務課に2部提出。もう1部は口述試験のときに持参する。)

☆大きなホチキスは英語文学文化専攻オフィス(23号館5階)でお貸しします。卒業論文提出締め切り[12月15日]の14日前[12月1日]から、23号館5階エレベーターホールに製本台を設置し、そこに置いておきます。

## 【製本の仕方】

- ① 論文を一箇所(左端中央がよい)ホチキス止めする。
- ② ①を透明のファイルに差し込む。
- ③ 黒い背表紙をいったん裏側によけ、透明ファイルの上から2箇所ホチキスでとめる。
- ④ 背表紙のはく離紙をはがし、ホチキスで止めた部分を隠すように貼る。
- ⑤ 題目シールをプラスチックファイルの上に貼る。

注：全員、日付は12月15日、指導教員名は「本合陽」先生のお名前にする。

※「卒論提出用紙」の日付は各自学務課へ提出する日を記入

※事務室に製本見本を置いておきますので、参考にしてください。

## 【注意】

- ※ 事務室では製本のお手伝いや、卒論の体裁の確認などはいたしません。また、学生による研究室のパソコンやプリンターの使用は禁止しております。ホチキスなどにトラブルのあった場合にはすぐに対処します。
- ※ 5月末に提出した卒論の題目と主題が一致しているか確認すること。副題については各自で間違いの無いよう確認してください。
- ※ 題目ステッカー、「卒業論文提出用紙」は、必ずペンで記入すること。(予め記入してから製本に来てください。)
- ※ ホチキスは丁寧に扱ってください。
- ※ はずしたホチキスの針や、ファイルのテープをはがした紙は、所定のゴミ箱に分別して捨ててください。
- ※ 製本にはある程度時間がかかります。余裕を持っていらしてください。
- ※ 締切日は大変混雑します。なるべく締切日前日までにご利用ください。

英語文学文化専攻オフィス

2016年12月8日

## 【製本の仕方】

- ⑥論文を一箇所（左端中央がよい）ホチキス止めする。
- ⑦①を透明のファイルに差し込む。
- ⑧黒い背表紙をいったん裏側によけ、透明ファイルの上から 2 箇所ホチキスでとめる。
- ⑨背表紙のはく離紙をはがし、ホチキスで止めた部分を隠すように貼る。
- ⑩題目ステッカーをプラスチックファイルの上に貼る。

注：全員、日付は 12 月 15 日、指導教員名は「本合陽」先生のお名前にする。

※製本見本を置いておきますので、参考にしてください。

## 【お願い】

☆ゴミはテーブル下のゴミ箱に分別して捨ててください。

☆ホチキスの針が無くなりましたら、補充をお願いします。

次の方がすぐに使えるようご配慮ください。

☆ホチキスの不具合などありましたら、至急事務室にご連絡を！